

Library

町生涯学習センター図書室からの4月のおすすめ図書

Library Information

■「おはなしの会」で絵本に触れてみませんか

4月から毎月第2木曜日に町生涯学習センター図書室で「おはなしの会」を開催します。

絵本の読み聞かせを中心に親子で出来る手遊びや折り紙などを作成します。

読み聞かせの方法や本の選び方の相談も受け付けますので、ぜひご参加ください。

●第1回「おはなしの会」
4月14日(木)
午前11時～午前11時30分

●図書室の利用や、図書の検索、「おはなしの会」などについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

日本社会の矛盾を暴き出すミステリー 相場 英雄著 / 『ガラパゴス』



小学館
小説

警視庁捜査一課継続捜査担当の田川信一は、身元不明のままとなっている死者のリストから殺人事件の痕跡を発見する。その被害者は、自殺に見せかけて殺害されていた。田川は、殺人の実行犯を追いながらコスト削減に非正規の人材を部品扱する大企業の闇に切り込んでいく…。読み出したらきっと止まらなくなる社会派ミステリー大作です。

心温まる仲間の友情を描いた絵本 葉山 祥鼎作 / 『くまモンとブルービーのなかまたち』



中央法規出版
児童書

「幸せを呼ぶ青いハチ」ブルービーの住む阿蘇の森にやってきたくまモン。初めて見るくまモンにみんなびっくり。でも、明るくヤンチャなくまモンは、森の仲間たちとすぐに友だちになり、力を合わせてツリーハウスを作ることに。さて、どんなお家ができるかな。阿蘇の豊かな自然と友情を描いた優しい気持ちに包まれる心温まる物語です。

田中角栄の汗と涙で彩られた生涯 石原 慎太郎著 / 『天才』



幻冬舎
一般書

高等小学校卒という学歴ながら、「日本列島改造論」を引っ提げて総理大臣に就任した田中角栄。比類なき決断力と実行力で大計の日中国交正常化を実現し、激動の戦後政治を先導した彼は、大胆であるがデリケートな一面があり家族思いの人情家だったという。反田中の急先鋒(せんぼう)だった著者が「田中角栄」の真の姿を描いた作品です。

健康を引き出すおすすめの絶品献立 浜内 千波著 / 『二菜ごはん』



主婦と生活社
教育・娯楽

栄養素が無駄なく摂れる「温かいおかず」と消化酵素たっぷりの「生のおかず」。さらに「温」と「生」の一皿盛りおかずまでパリエーション豊かに87品のレシピを掲載。献立を考えるのも簡単で「温かいおかず」を加熱中に「生のおかず」が作れるので、調理も楽ちん。身体の不調などに効くおすすめ献立もあって、とても役に立つ1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

西遊記とは、三蔵法師が仏典を求めて天竺(インド)へ旅した史実を題材としたものですが、私のおすすめ『チベット旅行記』は、日本人の僧侶「河口慧海(えかい)」が同じく仏典を求めて厳重な鎖国の国チベットへ密入国する大波乱の冒険記です。

日本人とばれたら死刑も免れぬ地への単独入国。およそ120

今月の案内人



元村 伴子さん
(横田区)

年前のチベット国の風景、風習、自然が慧海の記憶を通して鮮明に綴(つづ)られており、高山に咲い

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『チベット旅行記』(河口 慧海著)

仏教の原典を求めて厳重な鎖国をしていたチベットに日本人初の単身入国・帰国を果たした河口慧海。さまざまな苦難を乗り越えた波瀾万丈の旅行記。

た花、美しく鳴く鳥の声、バターろうそくの白い灯りが目に浮かぶようです。

この書物は、チベット研究者には第一級と称賛されていて、世界中の研究者、冒険家が鎖国解除後に軌跡を訪ねているそうです。用意周到な計画の下に決行されたとはいえ、大波乱の連続でとにかく面白くて読むスピードが速くなっていくのが分かります。密入国なのに、なぜ

多くの経典、書物を持って帰国することができたのか、ぜひ皆さんも確かめてみませんか。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館大会・実践発表 実践発表と講演会

2月20日(土)町生涯学習センターで、第19回町公民館大会を開催し「人と人と地域の絆づくりをめざす公民館活動」をテーマに、約130人の町内公民館関係者などが参加しました。



▲「こうさんもん元気活動」の活動状況を発表する緑町区

公民館自主講座の「アイリッシュ・オカリナ」の皆さんによるオカリナの演奏でオープニング。開会行事

に引き続き、今年度から町の新たな事業としてスタートした「こうさんもん元気活動推進事業」の事例発表を行いました。緑町区からは、「住みやすく笑顔の絶えない緑町づくり」、北早川区から「歴史の伝承と防災訓練を通した村づくり」について発表。いずれも地区の祭を中心とした取り組みで、区民の世代間交流を図り地域の活性化を目指した発表をされました。

講演会では、講師の「つばなれの会」代表の上田博司さんが「落語に学ぶユーモア生活」笑いは健康のもと」と題して講演。上田さんは、落語の起源となった安楽庵策伝僧の書『醒醉笑(せいすいしやう)』の話や日常生活に

おいて笑いがもたらす効果などについて講話しました。絶妙な話術と小話を随所に取り入れたユーモアあふ



▲講師の上田さんから健康と笑いのつながりを学ぶ参加者

られる話に会場は笑いの渦に包まれていました。

参加者は、「講演を聞きながら久しぶりにお腹を抱えて笑い、気持ちが晴れやかにになりました。今日の小話ネタを参加できなかった方に帰って話をするのが楽しみです」と笑顔で振り返りました。

おいて笑いがもたらす効果などについて講話しました。絶妙な話術と小話を随所に取り入れたユーモアあふ

4月からの出前講座のご案内

町公民館では、子ども会やPTA向けの出前講座を4月から開催します。

子ども会やPTAで出前講座の受講を希望する場合は、随時受け付けますので、ぜひご利用ください。

●出前講座内容

- ・楽しい科学実験
- ・動物との触れ合い方講座
- ・ペットボトルロケットを飛ばそう(夏季限定講座)
- ・お米のお話し
- ・身近に学ぶ森林の働き
- ・チョンカケこま

※各講座の詳しい内容は、町教育委員会公民館事務局までお問い合わせください。



●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

✉klg110@town.kosa.lg.jp



Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

甲佐町人権教育講演会を開催

3月5日(土)町生涯学習センターで、平成27年度甲佐町人権教育講演会が開催され、住民など125人が参加しました。

講師の元合志市地域人権教育指導員の松尾弘さんが「これからの人権教育と私たちの役割」と題して講演。現在の人権問題に対して「研修会に参加しているし理解しているので、私は差別なんてしていないつもりと書いても、『つもりの人権』、『押しつけの人権』、『見せかけの人権』、『流される人権』、『自己中心の人権』

が人の心の中にある」と訴えました。



さらに、同和問題(部落差別)については差別の根源とも言える身分差別などの歴史についても学び、差別のない社会を形成し一人ひとりの人権が大切にされる社会にすることが重要であることを訴えました。

参加者は、「自分の心の中に、「つ

もりの人権」「流される人権」があるのではないかと考えるきっかけとなりました。これを機に人権についてもっと考えていきたいです」と話し、同和問題がなくなったと言える世の中になるように努めようという気持ちを強く持つことができた講演会でした。



●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

